

毎月2回10日・25日発行
発行所
秋田県北秋田郡
合川町役場
編集責任者
広報係 杉淵佐一郎
(合川町役場総務課)
TEL合川4番
(1回発行部数2,350)

反当五石二斗二升の佐藤さん

町では第三回全町水稲多収穫競争会の授賞者をこのほど発表したが今年の一等賞は反当五石二斗二升をあげた佐藤冬造さん(川井)にきまつた。

また品種別にみると入賞四十点のうち農林四十一号が圧倒的に多く約五割の十九点を占め以下ハツニシキ七点、チヨウカイ五点、農林十七号が四点となり藤坂五号、とわだ、信交一九〇号となつてゐる。

各等授賞者は次のとおり

◆一等賞

伊藤 鉄郎(杉山田)
四、四七(農林四一)
三浦 昭(三木田)
四、四四(農林四一)
◆三等賞
杉淵 礼司(杉山田)
四、三八(農林四一)
ほか十六名。

◆四等賞
津幡重五郎(道城)

三、九七(農林一七)
ほか十九名。
また、ことしから新設の地域賞には次の二点が選ばれた。

◆三浦秀雄(三木田)
四、三八(農林四一)
◆桜田亀吉(東根田)
三、九三(ハツニシキ)

十月臨時町会で可決

町議会臨時会は去る十月三議員が集まつて開かれ、
四、六五(農林四一)二十五日役場会議室に二十次の八件について審議し、

町公民館主事 福岡武雄

新生活運動協会の会長、前田多門氏の演説を録音したテープを県から借りてこれを再録して持つているが同氏はこの中で次の七項目を実践事項としてあげている。

ほか、各地においてはその地域の要求にしたがつて実践項目をとりあげてほしいとも言っている。

新生活運動のむずかしさは、新生活運動のむずかしさは、このにあると思う。

今まで慣らされてきた私を阻んでいるものは何であるか。

しかし、新生活運動はそれの地域その職域で「明るく楽しく豊かな生活をする」との基盤に立つてこれに勝つていくものは何であるか。

- 1、人格の尊重。
- 2、公衆道德の昂揚。
- 3、公明選挙の推進。
- 4、国産品の愛用推進。
- 5、貯蓄の奨励。
- 6、時間の勵行。
- 7、冠婚葬祭の簡素化。

しかもこれらの実践項目を上から押しつけることはしないで、一つの例として申上げるのだと言っている

ちの国民性　人間性の中にあるのか、より以上よくするは、上から押しつけられるにはどうすればよいかを語ることに不承々々ながらも追し合い、要望や意見を集約随していく習性が抜きさしし、実行方法を相談してみんならないものになつていゝるんで分担実行することのできうた。そんなことはいけあつて、実行の結果が良かないからだといふ一方にはねつつか悪かつたかは問題でけながら私たち周間のないと思う。実行に移したたこの運動にたずさわるものは団体の事業であり、結果につながるものだからで

るも原案を可決の上午十一時すぎ散会した。

当日の案件は次のとおり

- ◇国育林の払下げについて
- ◇財政再建計画の変更について
- ◇国保直営診療所条例の一部改正について
- ◇国保直営診療所使用料及び手数料を改正する条例について
- ◇国保直営診療施設の増築について
- ◇診療所特別会計追加更正予算について
- ◇簡易共有林野運営に関する条例制定について
- ◇議会事務局設置法制化推進運動について

西 地 区 に
保 育 所 建 築

武石建設に落札

町では西地区住民の要望により同地区へ保育所を建築することになり、さきに入札を行った結果百七十八万円で武石建設（武石源治氏、三木田）に落札した。

建設場所は西小学校下の登記所隣接地となつてゐる

内に初の永久橋

県道上小阿仁と鷹巣線との現地住民の表情にも明る
 うち本町芹沢部落と三里部
 落を結ぶ芹沢橋はこのほど
 一年ふりに完成、去る八日
 現地で盛大な竣工式が行わ
 れた。
 旧芹沢橋は木造のため老
 朽が甚だしく去る三十、三
 十一年の大水害で流失し、
 南地区との交通がマヒ状態
 に陥つてから満足な橋のな
 い町として町民には悩みて
 あり恥でもあつたわけだが
 町内初の永久橋実現とあつ
 五組の夫婦が行い、木橋か
 同橋は昨秋総事業費四千
 余万円で新設に着工、長さ
 百八十余、有効幅員は六米
 橋高は半重力箱わく式上部
 はポテブラツトドラス型と
 いう立派なものである。
 八日の竣工式には建設省
 関係官をはじめ県、郡の来
 賓も多数来町、渡り初めは
 三里部落の松橋与吉(八二)
 さん、妻シキ(七七)さんら

森林組合だより

造林を急ぎましょう
今秋造林される方には



【写真＝芹沢橋竣工式】

方は計画の三分の一という状態で非常にあわてましたが今年はそういうことのないようにしたいものです。

◇三十三年度の造林計画の申込は早目に

明三十三年度春季または秋季に補助造林を計画されている方はあらかじめ造林、しようとする場所、反別、植栽する樹種及び本数等をお含みの上直ちに印鑑持参して本組合事務所までお申出で下さい。

このことについては組合としても明年度の計画樹立の参考のため、また県当局としても予算措置上の重要なことでもあり、みなさんの御協力を願います。

充実した医療機関へ

町立合川病院新しく発足

李岱にある国保直営診療（組合員）
所は十一月一日から町立合
川病院に昇格し、町の医療
センターとして新発足した
診療所当時は内科、外科、
レントゲン科の三科であつ
たが病院昇格とともにあた
らしく小児科をも新設、充
實した医療内容で住民に対
するサービスが期待され優
三十三年度〓二十五万

三浦三之丞、三浦利十
三浦長治郎、三浦貞雄
三浦政吉、三浦助松、
浦淳蔵、三浦富司、北
武治、三浦円治、三浦
雄、相馬悌三

◎納税貯蓄目標額
三十二年度〓四万五千円
三十三年度〓二十五万

執務時間が
変わりました

町職員の執務時間は、
で午前八時半から午後
十五分まででしたが、
知のように最近はお日

納税貯蓄組合を結成

三

三木田部署の有志は去る
十二日南支所において「三
木田納稅貯蓄組合」を結成
し役員の決定や納稅貯蓄目
標額の設定を行ひまた「税
金は期限内に百%の納付を
行ふこと」などを申合せた
役員及び組合員は次のと
おり。

組合長	三浦 甚助
副組合長	三浦 松藏
計	三浦甚四郎

▽執務時間
午前八時半から午後四
十五分まで

▽休憩時間
午後零時十五分から同
十五分まで

▽期間
十一月一日～二月末日

△その他
土曜日は午前八時半か
午後零時十五分まで

(総務課)

本が標準とされ、土の肥沃
よう御健斗を祈りつゝ編